

今日は南の納会です。
 この1年間のみんなのGAMBARIに拍手を送る日であり、感謝しあう日でもあります。さあ賞をもらえる人に拍手！もらえなくてもGAMBARIしたチームメイトに拍手！力を合わせて自分達のサッカーを創ってきたみんなに拍手！
 一生懸命教えてくれたコーチのみなさん、応援してくれたお家のみなさん、支えてくれた後援会のみなさんに拍手！学校の先生方・職員のみなさんにも拍手！

09・12・23(水)
 南NEWS NO.41

GAMBARI賞

- 今日は、お家のみなさんだけでなく、Jrユース、女子のチームのみなさんも美味しい物を用意してくれます。短い時間になってしまいましたが、3時間、しっかりバザー、親子サッカー、楽しんでくださいね。
- ☆1年生 清水 泰平君 友達に優しく、コーチのお話を一生懸命に聴くことができます。練習にはいつも真面目に取り組み、様々な技に積極的にチャレンジしています。
 - ☆1年生 佐藤 信慈君 練習を休むことなく、試合ではいつもボールに積極的にアプローチしています。新しい技を習うと自分のものにしようと一生懸命努力しています。
 - ☆2年生 望月 佑君 キーパーもよく頑張っていて、フィールドに出れば誰よりもボールに食らいつき試合では最後まで頑張っていました。南招待の対陶銘元人戦2人抜きのドリブルシュートは見事でした。
 - ☆2年生 福岡 緋羽君 午後練にも必ず出て、真面目に取り組み、常にチャレンジしています。試合では数少ないチャンスに一生懸命トライして、諦めずにGAMBARIしていました。
 - ☆3年生 鶴田 翔君 リフティングを夏休み中は朝、昼、夕と毎日練習してました。試合でも誰よりも走ってボールを追いかけ回しています。運動量はNO.1です。とても頑張っていると思います。
 - ☆3年生 関谷 拓郎君 ボールタッチがとても上手くなっています。練習をととてもまじめに行い、練習でした事をミニゲームや試合で使っている所がとても頑張っていると思います。
 - ☆4年生 井上 凌弥君 だいぶ走れるようになり苦手のアップダウンも克服し、左サイドバックで活躍。得意技のV字を試合の中で自信を持って使っている姿に成長の跡が見られます。
 - ☆4年生 矢久保 光君 考えながらサッカーに取り組む姿勢を評価。午後練にも必ず参加し、力をつけています。練習にも試合にも最近ではサイドでのクレバーかつ粘り強いプレーに目を見張るものがあります。
 - ☆5年生 川崎 和希君 いつも笑顔でみんなに声をかけるムードメーカーです、コーチに教えてもらったことが解らない時はすぐ質問をしてくれます。トレーニングを正しく理解しスキルアップを実行しています。6年生招待の試合では、相手のゴール前でGKと強く当たり心配しましたが、何もなかった様な顔をしていました。強い体もできてきました。
 - ☆5年生 川久保 広太郎君 6年生招待では、前線から良く相手ボールを追い、ボールを奪うチャンスを狙うプレーは迫力がありました。練習の時から6年生にも積極的にコーチングしています。5つ観る事を意識して3つのコミュニケーションもできてきました。スクリーンも上手くなり常にベストファイトを実行しています。
 - ☆6年生 榎本 鉄也君 チームのムードメーカーでどんなに苦しい戦いでも諦めず、戦う姿勢をみんなに見せてくれ素晴らしい選手になったと思います。特に市民体育大会、大和田戦、足を蹴られ、足を引きずりながらのドリブル突破。コーチ陣にも感動を与えてくれました。
 - ☆6年生 今川 康平君 ある試合で今川君が休みの時に今川君の存在が凄く大きいと感じた試合がありました。サイドバックで体を張り何度もチームを助けてくれました。サッカー

を始めたのが5年生から、2年間でのこの急成長はガンバの結果だと思います。今川君の成長は今、南でサッカーを始めたのが遅く悩んでる子ども達にもこの受賞で励みになると思います。両選手ともにこれからの成長が楽しみです。

☆少女6年生 小杉 美鈴さん 小杉さんはほとんど練習や試合を休みませんでした、というよりお休みはなかったと記憶しています。サッカーに一生懸命に取り組む姿勢は小杉さんを大きく成長させて、ゴールキーパーからフォワードまでどこでもできるユーティリティープレイヤーとなって、チームの活躍に大きく貢献してくれました。

最近の勝負のかかる大切な試合では、進んでキーパーを引き受けてくれて、「さわやか杯予選」の決勝戦では、試合終了間際にあった相手の怒涛の攻撃を、体を張ってゴールを守りきり優勝を引き寄せてくれました。

☆少女6年生 成井 綾さん 「さわやか杯予選」優勝のもう一人のヒロインが成井さんです。インフルエンザの影響やチームの不調で「秋季リーグ」、「市民大会」と満足のできない成績が続いていたために、6年生最後の大きな大会である「さわやか杯」に向けた成井さんの闘志は凄まじいものがありました。準決勝ではPK戦に持ち込む試合終了1分前の劇的なゴールを決めてくれました、また決勝戦では先制されましたが絶対に諦めない気持ちと執念で2得点を決めて悲願の優勝を果たしてくれました。

ところが運命のいたずらか、11月の終わりに試合中の事故で鎖骨を骨折してしまい、チームの誰よりも行きたかった、そして自らの力で掴んだ中央大会への出場を断念せざるをえませんでした。この賞はチーム全員の感謝の気持ちのこもったガンバ賞です。「ありがとう、綾！」

☆Jrユース1年生 DF 上倉 裕 (カミクラ ヒロシ) 君..... 3年生のお兄ちゃんと同様、無口ですがコツコツ努力する堅実なストッパーです。練習もほとんど休み無く出席しました。

☆Jrユース2年生 DF 河島 亮太 (カワシマ リョウタ) 君..... この1年でスキルが最もアップしたプレイヤーで、足をケガした時も練習を休まず見学で参加しました。

☆Jrユース3年生 DF 菊地 俊太 (キクチ トシタカ) 君..... 最も練習の出席率が良く、コツコツ努力した結果、見事3年でレギュラーの座をつかみました。

ドリブルチャンピオン賞

☆1年生 能登 剛君 試合ではいつも色々な技を使い、楽しいサッカーを魅せてくれます。秋の市内リーグ戦、対なかの戦でのストップゴールは見事に5・6人を置き去りにし、ビッグチャンスを創りました。めざせ俊輔！

☆6年生 小山 樹君 ポジションはセンターバックですが、チャンスと見るやスピードあるドリブルで相手重心の逆を取り、2人3人は必ず抜きゴールに迫ります。キックの威力も凄いです。攻め込まれている状況でも小山君の高い身体能力から繰り出す大きなドリブルは一気に形勢を変えてくれます。

☆6年生 榎本 鉄也君 相手との1対1では必ず仕掛けます。技も多く使いボールのキープ力も高く、常にゴールを狙っています。どんなプレッシャーの中でも繰り出す速いターンと鋭いドリブルは、試合中チームにガッツを与えてくれます。

☆Jrユース1年生 MF 田倉 直人 (タクラ ナオト) 君..... 小さな身体でボールを持つと必ず前の相手に勝負をしかける負けず嫌い。山梨遠征での後方からのドリブルで数人を抜きゴールを決めたプレーは最も印象的でした。

ベストコーチング賞

☆6年生 春日 崇希君 ゴールキーパーとして一番後ろからの声かけ、的確なコーチングができるようになり、ピッチ上の監督としてゲームを創っていました。キャッチングの良さに加えて前での守備、1対1に強くなり何度もナイスセービングを連発し、チームのピンチを救いました。頼もしい南の守護神に成長しました。



